

全日本ロードレース選手権 第7戦 岡山Rd. GP125ccクラスで菊池寛幸選手 (Motul)が3連勝でシリーズチャンピオン決める！ (10/15-16)

05年全日本ロードレース選手権第7戦(JSB1000以外は第6戦)は16日、岡山県・岡山国際サーキットで開催され、チーム ウィリーの40歳の大ベテラン、菊池寛幸選手(Motul)が3連勝を飾り、悲願の年間タイトルを決めた。

予選の日の大雨とは違って変わって決勝当日は秋晴れ、路面ドライというコンディションで行われたレース。菊池選手は2番グリッドからスタートし逆転、ポールポジション(PP)の仲城英幸選手(ホンダ)を0秒021の僅差で抑え今シーズン4勝目、シリーズ・ポイントを107として最終戦を待たずに初の栄冠を手にした。

**菊池選手使用オイル 8002T Road Racing

次戦は10月30日、もてぎで最終戦を迎える。



菊池選手使用オイル
8002T Road Racing